

リノベーションのモデル店舗が誕生!

～リノベーションによるまちづくりを広く発信～

要約すると

- 4月22日（木）、駅前地区にリノベーションのモデルとなる店舗がオープン
- 中心市街地リノベーションまちづくり推進機構が店舗デザインを手がける
- 当モデル店舗と連携してリノベーションの啓発と普及を図る

4月22日（木）、リノベーションによるまちづくりが進められている藤枝駅前地区において、リノベーションのモデルとなる店舗が誕生しました。この度オープンしたモデル店舗は「TACO CAFE 藤枝駅北店」（駅前1丁目2-1 プラザビル1階）で、静岡市や掛川市、磐田市で展開するたこ焼きの専門店です。

今回藤枝市の空き店舗へ出店するにあたり、リノベーションの相談窓口として(株)まちづくり藤枝が立ち上げた「中心市街地リノベーションまちづくり推進機構」と連携。同推進機構が店舗デザインの一部を手がけ、駅前地区のエリアカラーである青色を外観や内装に導入しました。また、リノベーションまちづくりのコンセプト「えきまえオーケストラ」を表したロゴマークも取り入れ、リノベーションの啓発と普及を図っていきます。

中心市街地におけるリノベーションの取り組みについては、平成30年3月に策定した『藤枝駅前地区市街地総合再生基本計画』に基づき、市街地再開発事業と両輪でまちづくりを推進する事業です。今後は、当モデル店舗と連携してリノベーションによるまちづくりをPRし、同じコンセプトを掲げた店舗が連鎖的に広がることにより、エリア全体の魅力と価値の向上を目指します。



えきまえオーケストラ EKIMAE ORCHESTRA
—— 奏で合い、響き合い、磨き合うステージ ふじえだ

えきまえオーケストラ

—— 奏で合い、響き合い、磨き合うステージ ふじえだ



小さなアクションが、まちの彩りに。

「まちなかで起業したい」

「リノベーションにトライしてみたい」

「遊休不動産を地域のために使いたい」

こんな一人ひとりの思いを大切に、出来ることからアクションを起こせるまちになる。

アクションを「集める」のではなくアクションが「集まってくる」まちになる。

こだわりを持った趣味の店、自分好みのとっておきの住まい。

他にはない「個性」を大切に。

小さなアクションが集まり、繋がり、まちを彩る様子は、

まるで個々の楽器を奏で合うことで、大きな音のうねりを生み出すオーケストラのよう。

私たちの音がまちに響き渡ることで、新しい人の流れが生まれ、藤枝駅前が彩られていく…。

■ デザインコンセプト

・笑った口を模した一つ一つのピースを組合せ藤枝市の市章（藤の花）へのオマージュを込めて。



・自然多発的に中心に集まるイメージを表現。（あたかも真ん中には指揮者がいるかのよう。）

・波の文様、波紋をイメージさせるシンボルマーク。（幾重にも輪を描いて広がっていき、まちに活力が生まれていくイメージ。）

・回転／展開／収縮／膨張…（生命が宿り動きだす鼓動を刻む様。）

・それぞれの個性を大切に、距離感を保ちながらも共通のベクトルに向かうことによって咲く花。

★リノベーションモデル店舗（令和3年4月22日オープン）

名 称：TACO CAFE（藤枝駅北店）

場 所：藤枝市駅前1丁目2-1 プラザビル1階

営業時間：午前11時～午後9時

